

子ども・子育て支援事業計画

【計画年度 平成 27 年度～平成 31 年度】

(中間見直し)



綾瀬市マスコットキャラクター
あやびい

平成 30 年 2 月
綾 瀬 市

目 次

1	中間見直しにあたって	P1
2	中間見直しに向けた考え方	P1
3	中間見直しを行う事業	P1
4	各事業における見直しのポイント、計画値など	
(1)	保育所	P2
(2)	幼稚園	P4
(3)	放課後児童健全育成事業	P6
(4)	子育て短期支援事業(ショートステイ)	P8
(5)	地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)	P9
(6)	病児・病後児保育事業	P10
(7)	子育て援助活動支援事業(ファミリーサポートセンター)	P11

1 中間見直しにあたって

「綾瀬市子ども・子育て支援事業計画」は、「子ども・子育て支援法（第61条）」に基づき、家庭、保育や幼児教育の場、学校、事業者、行政機関などが相互に協力し、地域社会が一体となって子ども・子育ての施策を推進するため、平成27年3月に策定し、平成27年度から平成31年度までの5年間の計画期間としています。

「子ども・子育て支援法に基づく基本指針」では、「子ども・子育て支援事業計画の作成に関する事項 その他」において、「量の見込みと大きくかい離している場合には（中略）支給認定の状況を踏まえ、計画期間の中間年を目安として、必要な場合には、市町村子ども・子育て支援事業計画の見直しを行うこと」と明記されていることから、中間年度となる平成29年度に計画に定める各施策の量の見込みや確保方策の見直しを行います。

2 中間見直しに向けた考え方

今回の見直しでは、出生数の減少、保育所、公設放課後児童クラブの施設整備の進捗状況のほか、利用実績やニーズ調査結果などを勘案し、平成30年度、31年度の量の見込み、確保方策について、計画と実績がかい離している事業の見直しを行います。

3 中間見直しを行う事業

「子ども・子育て支援法」を踏まえ、市の計画に位置づけられている、「保育・教育」、「地域子ども・子育て支援事業」のうち、計画と実績とのかい離や進捗状況を検証し、次の7事業について、見直しを行います。

- (1) 保育所
- (2) 幼稚園
- (3) 放課後児童健全育成事業
- (4) 子育て短期支援事業（ショートステイ）
- (5) 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）
- (6) 病児・病後児保育事業
- (7) 子育て援助活動支援事業（ファミリーサポートセンター）

4 各事業における見直しのポイント、計画値など

(1) 保育所

【事業進捗状況、見直しのポイント】

量の見込みについては、計画作成時の推計値に対し、0歳児は出生数の減少等により下回り、1・2歳児は人口の減少もありましたが、新たな保育所整備による確保量を超える保育の申込みにより、量の見込みが上回ったことから、10%以上のかい離が生じているため、見直しを行います。

確保方策についても、平成29年4月1日現在の実待機児童数が99人となっており、量の見込みの増加による不足分を解消するため、見直しを行います。

また、小規模保育事業については、他の確保方策による対応が可能となったことから、3歳児以降の受入れ施設の確保等の必要性を考慮し、計画値の見直しを行います。

【現計画の量の見込み・確保方策】

0～5才

計 画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み		1,029人	1,022人	1,010人	1,008人	1,016人
確 保 方 策	保育所	830人	904人	904人	904人	904人
	認定こども園	0人	0人	60人	60人	110人
	小規模保育事業	0人	0人	0人	19人	19人
	合計	830人	904人	964人	983人	1,033人
比較()		199人	118人	46人	25人	17人

実 績		平成27年度	平成28年度	平成29年度		
量の見込み		970人	1,085人	1,168人		
確 保 方 策	保育所	760人	909人	964人		
	認定こども園	0人	0人	0人		
	小規模保育事業	0人	0人	0人		
	合計	760人	909人	964人	定員弾力運用 による受入数	実待機児童数
比較()		210人	176人	204人	105人	99人

H29.4.1時点

比較	量の見込み ()	59人	63人	158人
	確保方策 ()	70人	5人	0人
	増減 ()	11人	58人	158人

【見直し後の量の見込み・確保方策の考え方（算出根拠）】

量の見込みについては、0歳～5歳の人口推計を基に保育所の利用申込割合の上昇を勘案して算出しています。

確保方策については、平成30年度に定員50名の保育所の開設及び既存保育所の40名の定員増を行い、併せて、企業主導型保育事業所の地域枠5名を活用するとともに、幼稚園の長時間預かり保育を推進していきます。

また、平成31年度には、民間保育所1か所が、幼保連携型認定こども園への移行を予定していますので、保育所分から105人をスライドしています。

【見直し後の量の見込み・確保方策】

見直し後計画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み					1,147人	1,115人
確保方策	保育所				1,054人	949人
	認定こども園				0人	105人
	小規模保育事業				0人	0人
	企業主導型				5人	5人
	幼稚園預かり				40人	60人
	合計				1,099人	1,119人
比較()					48人	4人

(2) 幼稚園

【事業進捗状況、見直しのポイント】

幼稚園については、量の見込みに対する確保量に問題がないと考えられることから、新たな確保方策については、考慮しないものとします。ただし、幼保連携型認定こども園への移行に伴う見直しを行います。

【現計画の量の見込み・確保方策】

現 計 画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	1号認定	1,501人	1,456人	1,433人	1,430人	1,456人
	2号認定	248人	241人	237人	237人	241人
	合計	1,749人	1,697人	1,670人	1,667人	1,697人
確保方策	施設型給付幼稚園	225人	225人	225人	225人	225人
	認定こども園	0人	0人	30人	30人	60人
	私学助成を受ける幼稚園	1,948人	1,948人	1,888人	1,888人	1,828人
	合計	2,173人	2,173人	2,143人	2,143人	2,113人
比較()		424人	476人	473人	476人	416人

実 績		平成27年度	平成28年度
量の見込み	1号認定	1,554人	1,567人
	2号認定	248人	200人
	合計	1,802人	1,767人
確保方策	施設型給付幼稚園	225人	225人
	認定こども園	0人	0人
	私学助成を受ける幼稚園	1,865人	1,865人
	合計	2,090人	2,090人
比較()		288人	323人

比較	量の見込み ()	53人	70人
	確保方策 ()	83人	83人

【見直し後の量の見込み・確保方策の考え方（算出根拠）】

量の見込みについては、保育所、幼稚園のどちらにも属さない児童を考慮しないで算定するとされていることから、3歳～5歳の人口推計から保育所の量の見込み及び確保方策を差し引いて、算出しています。

確保方策については、幼保連携型認定こども園への移行に伴い、平成30年度、平成31年度の確保数の見直しを行うとともに、私学助成を受ける幼稚園は、実績を基にした見直しを行います。

【見直し後の量の見込み・確保方策】

見直し後計画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量 の 見 込 み	1号認定				1,346人	1,268人
	2号認定				237人	241人
	合計				1,583人	1,509人
確 保 方 策	施設型給付 幼稚園				225人	225人
	認定こども 園				0人	15人
	私学助成を受 ける幼稚園				1,865人	1,865人
	合計				2,090人	2,105人
比較()					507人	596人

(3) 放課後児童健全育成事業

【事業進捗状況、見直しのポイント】

事業の進捗については、平成28年度に綾瀬小学校区、綾西小学校区、平成29年度に落合小学校区に公設の放課後児童クラブを開設しました。

平成30年度には、土棚小学校区に公設の放課後児童クラブを開設する予定です。

見直しのポイントについては、保育所の拡充に伴う放課後児童クラブの利用ニーズの増加により、量の見込みと実績とのかい離が大きくなったことから、量の見込み、確保方策ともに見直しを行います。

【現計画の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

現計画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	低学年	261人	274人	283人	296人	294人
	高学年	119人	130人	140人	146人	141人
	合計	380人	404人	423人	442人	435人
確保方策		325人	363人	387人	412人	440人
-		55人	41人	36人	30人	5人

実績		平成27年度	平成28年度	平成29年度
量の見込み	低学年	289人	333人	378人
	高学年	98人	126人	150人
	合計	387人	459人	528人
確保方策		320人	421人	483人
-		67人	38人	45人

【見直し後の量の見込み・確保方策の考え方（算出根拠）】

量の見込みについては、平成 29 年度において市内保育所及び幼稚園の 4・5 歳児の保護者に対し、ニーズ調査を実施し、実績値をもとに算出しています。

確保方策については、公設の放課後児童クラブの整備について、利用ニーズを把握しながら整備の必要性について継続して検討することとしています。

民設の放課後児童クラブについては、意向を十分に確認しながら移転・増設への支援により確保方策を進めていきます。

【見直し後の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

見直し後		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量 の 見 込 み	低学年				374人	408人
	高学年				161人	176人
	合計				546人	597人
確保方策					574人	644人
-					28人	47人

(4) 子育て短期支援事業（ショートステイ）

【事業進捗状況、見直しのポイント】

当初計画では、施設面及び保育士の確保などに大きな負担が生じることが課題となっており、国・県の動向や他市の状況を見極めながら、調査・検討を行っていきとしていましたが、市内関係機関との調整を進めた結果、平成31年度から事業実施の目途が立ったことから確保方策の見直しを行います。

【現計画の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

現計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	253人	251人	249人	248人	250人
確保方策	0人	0人	0人	0人	0人
	253人	251人	249人	248人	250人

【見直し後の量の見込み・確保方策の考え方（算出根拠）】

量の見込みについては、相談実績を考慮して、計画値の見直しは行いません。

確保方策については、平成31年度からの事業実施に向けて、市内の乳児院での対応可能数としています。

【見直し後の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

見直し後計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み				248人	250人
確保方策				0人	20人
				248人	230人

(5) 地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）

【事業進捗状況、見直しのポイント】

平成 29 年 10 月に市内 3 箇所目となる子育て支援センターを開設し、確保方策を満たすことができています。一方で平成 28 年度利用実績は、計画値に対し約 60%となっており、計画値と大きくかい離しています。

利用促進に向けた取り組みを継続的に行うとともに、新たな支援センターを加えた利用状況や出生数などの減少を考慮し、量の見込み、確保方策ともに見直しを行います。

【現計画の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

現計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	36,614人	37,299人	37,136人	37,022人	36,859人
確保方策	25,131人 (2か所)	25,131人 (2か所)	37,696人 (3か所)	37,696人 (3か所)	37,696人 (3か所)
-	11,483人	12,168人	560人	674人	837人

実績	平成27年度	平成28年度
サロン室利用人数	21,672人	19,800人
イベント等参加者	1,700人	2,460人
計	23,372人	22,260人
量の見込みとの比較	1,759人	2,871人

【見直し後の量の見込み・確保方策の考え方（算出根拠）】

量の見込みについては、支援センターの増設により 4、5 歳児の利用が増えると見込んでいますが、出生数など(0歳～5歳児)の減少や利用実績とのかい離を考慮し、算出しています。

確保方策については、新たな支援センターの施設規模や土曜日の開所など、1日延べ30組程度の利用が可能と見込んでいますが、既存サロン室からの利用者の移動なども考慮し、算出しています。

【見直し後の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

見直し後計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み				25,004人	23,222人
確保方策				33,320人 (3か所)	33,320人 (3か所)
-				8,316人	10,098人

(6) 病児・病後児保育事業

【事業進捗状況、見直しのポイント】

平成 28 年度に 1 か所設置する計画で関係機関と調整してまいりましたが、開設の目途が立っていないことから、確保年度の見直しを行います。

【現計画の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

現計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	785人	779人	772人	769人	775人
確保方策	0人 (0か所)	780人 (1か所)	780人 (1か所)	780人 (1か所)	780人 (1か所)
	785人	1人	8人	11人	5人

【見直し後の量の見込み・確保方策の考え方(算出根拠)】

病児・病後児保育施設を平成 31 年度に 1 か所の開設を図っていきます。

【見直し後の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

見直し後計画	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み				769人	775人
確保方策				0人 (0か所)	780人 (1か所)
				769人	5人

(7) 子育て援助活動支援事業（ファミリーサポートセンター）

【事業進捗状況、見直しのポイント】

援助会員、利用会員ともに増加しているものの、平成 28 年度利用実績は、保育環境の充実などから計画値に対し、約 40%となっており、計画値と大きくかい離しています。利用促進に向けた取り組みを継続的に行うとともに、出生数などの減少も考慮し、量の見込みの見直しを行います。

【現計画の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

現計画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	低学年	2,271人	2,239人	2,269人	2,222人	2,154人
	高学年	479人	496人	483人	501人	494人
	合計	2,750人	2,735人	2,752人	2,723人	2,648人
確保方策		4,981人	4,981人	4,981人	4,981人	4,981人
-		2,231人	2,246人	2,229人	2,258人	2,333人

実績		平成27年度	平成28年度
利用回数(延べ利用人数)		616人	1,048人
量の見込みとの比較		2,134人	1,687人

参考データ		平成27年度	平成28年度
利用人数		150人	213人
援助会員数		122人	127人
利用会員数		375人	385人

【見直し後の量の見込み・確保方策の考え方（算出根拠）】

量の見込みについては、利用実績や出生数など(0歳～5歳児)の減少を考慮し、算出しています。

確保方策については、会員数は増加しているものの、量の見込みを充足しているため、計画値の見直しは行いません。

【見直し後の量の見込み・確保方策】

(延べ人数)

見直し後計画		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
量の見込み	低学年				1,817人	1,731人
	高学年				126人	123人
	合計				1,943人	1,854人
確保方策					4,981人	4,981人
-					3,038人	3,127人

**綾瀬市子ども・子育て支援事業計画
(中間見直し)**

編集・発行

綾瀬市 健康こども部 子育て支援課

〒252-1192 綾瀬市早川 550 番地

電話:0467 70 5664

FAX:0467-70 5701

E mail:wm.705664@city.ayase.kanagawa.jp